

任意の風しん・MRワクチンの対象者確認用フローチャート

◆助成回数：1人1回

◆過去（H25.7.1～H26.3.31）に市の補助を利用して接種したことがある方は、対象外です。

令和3年4月改訂（令和3年度から適用）

風しんの流行に伴う、先天性風しん症候群の発生リスクを減少させるため、次の者を対象とする。

【対象者】 接種日当日、袋井市に住民票がある風しん抗体価が低い者で、次のいずれかに該当する者。

ただし、妊娠している女性は除く。

①妊娠を希望又は予定している女性

②妊娠中の風しん抗体価が低い女性と同一世帯の者又は同居者（裏面の別表1 基準参照）

平成26年4月以降に実施した風しん抗体検査の結果



※ 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の間に生まれた男性は、風しん第5期の抗体検査及び定期接種を優先する。

MRワクチン接種を希望しており、次の①と②の両方に該当しますか。

- ①過去（H25.7.1～H26.3.31）に、自治体から任意MR（風しん）ワクチン接種の補助を受けたことがなく、風しんに罹患したことがない
- ②接種日当日、袋井市に住民票がある

はい

いいえ

接種希望者は、次の⑦～⑨のいずれかに該当しますか。

- ⑦妊娠を希望又は予定している女性
- ⑧妊娠している女性
- ⑨妊娠している女性と同一世帯の者又は同居者

はい

いいえ

- ⑦妊娠を希望又は予定している女性
- ⑧妊娠している女性

平成26年4月以降に実施した風しんの抗体検査の結果、抗体価が低かった（H1法16倍以下など 裏面の別表1参照）
※ 風しん第5期とは基準が異なるので注意（R3年4月～）

はい

不明

いいえ

女性は、まだ妊娠はしていない

はい
(妊婦ではない)

いいえ
(既に妊婦である)

女性自身が
風しんワクチン
又は
MRワクチン

接種助成の
対象者

※ 接種後2か月間
は避妊が必要



助成対象外

※ 妊娠中は風しんの予防接種を受けることができないため、次の①～③について説明
①抗体価が低いことで、妊婦自身が罹患リスクが高いため、出産後の接種を勧める。
②妊娠中に風しん流行地域への不必要な外出等は控えるよう伝える。
③同一世帯の者又は同居者がいる場合、上記②に該当するかどうか再度チャート確認

県の風しんの抗体検査の対象の可能性があるので、勧める。

抗体検査の結果を待てない場合等、急いで受けたい場合は、自費での接種を勧める。
なお、妊婦は妊婦健診にて抗体価を調べているのでその値を確認する。
※ 県の抗体検査の実施や対象等は変更の可能性があるので、詳細は県へ問合せを。

助成対象外

(風しんの感染予防には十分な免疫を保有していると考えられ、基本的に接種の必要はない。)



- ⑨妊娠している女性と同一世帯の者又は同居者

妊娠している女性は、平成26年4月以降に実施した風しん抗体検査の結果、抗体価が低かった（H1法16倍以下など 裏面の別表1参照）
※ 風しん第5期とは基準が異なるので注意（R3年4月～）

はい

いいえ

接種希望者は、風しん抗体検査の結果、抗体価が低かった（H1法16倍以下など 裏面の別表1参照）
※ 風しん第5期とは基準が異なるので注意（R3年4月～）

はい

不明

いいえ

抗体価の低い妊婦と同一世帯の者又は同居者が

風しんワクチン又はMRワクチン

接種助成の対象者



県の風しんの抗体検査の対象の可能性があるので、勧める。
※ 県の抗体検査の実施や対象等は変更の可能性があるので、詳細は県へ問合せを。
抗体検査の結果を待てない場合等、急いで受けたい場合については、自費での接種を勧める。

助成対象外

(同一世帯の者又は同居者は風しん感染予防のための免疫を十分保有していると考えられ、同居者が風しんにかかるリスクは低い。)



助成対象外

(妊娠している女性の風しん抗体価が高ければ、妊婦の風しんの感染予防には十分な免疫を保有していると考えられるため。)



助成対象外

①接種希望者の抗体価が高くない又は不明な場合で、過去に風しんの予防接種を2回接種していない方や既往歴がない方は、風しんの抗体価が低い可能性が高い。その方が風しんにかかり、そこから抗体価が低い他の女性等に感染させてしまう恐れはあるため、本事業の対象にはならないが、接種を勧める。(妊娠中は接種できず、接種後は女性は2か月間避妊が必要なので注意)
②風しんの既往歴がある人は抗体価が高い可能性があるため、基本的には接種の必要はない。抗体価が低いかどうか気になる場合については、抗体検査を受けることを勧める。
③県民の方で、次のいずれかに該当する方は、県(静岡市と浜松市は各市で制度あり)の風しん抗体検査の補助を受けられる可能性がある。実施や対象等変更の可能性があるので、詳細については、直接問合せを。
・妊娠を希望する方
・抗体価の低い妊婦の同居者
・妊娠を希望する女性の同居家族(←検査の結果、抗体価が低くても袋井市の本事業の対象にはならないので注意)



袋井市 任意風しん予防接種の対象となる 風しん抗体価基準

検査方法	測定キット名(製造販売元)	抗体価(単位等)
HI法 赤血球凝結 抑制法	風しんウイルスHI試薬「生研」 (デンカ生研株式会社)	16倍以下 (希釈倍率)
	R-HI「生研」 (デンカ生研株式会社)	
EIA法 酵素免疫 測定法	ウイルス抗体EIA 「生研」ルベラIgG (デンカ生研株式会社)	8.0未満 (EIA価)
	エンザイグノストB風疹/IgG (シーメンスヘルスケア・ダイアグ ノスティクス株式会社)	30未満 (国際単位 (IU)/ml)

※ 上記以外の検査方法での袋井市任意風しん接種対象となる抗体価の基準については、担当まで問合せください。
 なお、風しん第5期(定期接種)の基準とは異なりますので御注意ください。